

令和8年度予算第二特別委員会質問要旨

○ 局別審査

令和8年3月5日

質問者（質問順）

- 1 大山 しょうじ 委員（維新会）
- 2 横山 勇太郎 委員（自民党）
- 3 竹内 康洋 委員（公明党）
- 4 かざま あさみ 委員（立憲党）

デジタル統括本部

局 別 審 査

1 大 山 しょうじ 委員（維新会）

1 DXによる時間創出について

- (1) DXによる内部事務のリ・デザインによる効率化の具体的内容について伺いたい。
- (2) 効率化で創出した市民の皆様へ寄り添う時間について伺いたい。
- (3) さらに時間創出に向けた令和8年度の具体的な進め方について伺いたい。
- (4) 目標達成に向けた意気込み及び具体策について伺いたい。
- (5) 5年後、10年後の市役所内の仕事の効率化や市民サービスの描く姿について伺いたい。

2 横山 勇太郎 委員（自民党）

1 新たな業務基盤について

- （１）クラウドサービス等の運用費の内訳について伺いたい。
 - （２）「新たな業務基盤の検討」において目指すこと及び取組内容について伺いたい。
 - （３）職員の業務全般を支える今後の業務基盤のあるべき姿について伺いたい。
- （要望）組織文化の変革につながる業務基盤を整え、同時に経費節減も実現するような最適化をしっかりと進めていただきたい。

3 竹内康洋委員（公明党）

1 AIイノベーションの推進について

- （1）オンライン手続ナビへのAI導入の考え方について伺いたい。
- （2）AI活用に向けた人材育成の考え方について伺いたい。

2 DX人材の育成について

- （1）次期中期計画におけるDXの位置付けについて伺いたい。
- （2）DX人材育成の取組から見えてきた課題について伺いたい。
- （3）DXを牽引できる人材育成の取組の手応えについて伺いたい。
- （4）今後のDX人材育成によって目指す組織の姿について伺いたい。

4 かざま あさみ 委員（立憲党）

1 デジタルを活用した役所の縦割り解消と「届く」行政の実現について

- （1）行政のデジタル化が進展する中でのアクセシビリティに対する現状の認識について伺いたい。
 - （2）デジタルを活用した縦割りを解消するための取組の進め方について伺いたい。
 - （3）必要な情報が適切なタイミングで確実に「届く」環境づくりに向けた本市の取組について伺いたい。
- （意見）誰も取り残さない、より進んだDXの実現を期待する。